



UNITED ARROWS LTD.

News Release

2022年8月22日

株式会社ユナイテッドアローズ

株式会社ユナイテッドアローズ、ESG 投資の主要指標である 「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に選定

株式会社ユナイテッドアローズ（代表取締役 社長執行役員 CEO: 松崎 善則、本社所在地：東京都渋谷区）はこのたび ESG（環境・社会・企業統治）投資の指数である「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index（※1）」の構成銘柄に選定されました。

（※1） FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

<https://www.ftserussell.com/products/indices/blossom-japan>

グローバルインデックスプロバイダーである FTSE Russell により構築された FTSE Blossom Japan SectorRelative Index は、各セクターにおいて相対的に、環境、社会、ガバナンス（ESG）の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映するインデックスで、セクター・ニュートラルとなるよう設計されています。

また、低炭素経済への移行を促進するため、特に温室効果ガス排出量の多い企業については、TPI (Transition PathwayInitiative)経営品質スコアにより、改善の取り組みが評価される企業のみが組み入れられています。なお、本インデックスは、ESG 評価を中心に企業の気候変動リスクや機会に対する経営姿勢が評価され、年金積立金管理運用独立行政法人 (GPIF) の ESG 投資のパッシブ運用のベンチマークとして採用されています。

当社では、これからも持続可能な社会と環境の実現と、当社の持続的な成長に向けた取り組みの推進、関連する情報の開示を積極的に行ってまいります。

■ 「ユナイテッドアローズのサステナビリティ」

<https://www.united-arrows.co.jp/csr/about/index03.html>

当社は 2021 年 3 月期より「サステナビリティ」は極めて重要な経営課題であるという認識のもと、経営理念に次ぐものとして位置付けました。推進の指針として、サステナビリティステートメントおよび当社が取り組むべき 5 つのテーマ（「サプライチェーン」「資源」「コミュニティ」「人材」「ガバナンス」）と 16 項目のマテリアリティ（重要課題）を定めています。



UNITED ARROWS LTD.

・サステナビリティステートメント

私たちは「生活文化のスタンダードの創造」を目指し、5つの価値創造を通じて持続可能な社会と環境の実現に向け、主体的に行動し続けます。私たちは、それを積み重ねることで世界を豊かにし、輝かせることができると信じています。

■株式会社ユナイテッドアローズについて



UNITED ARROWS LTD.

1989年創業。独自のセンスで国内外から調達したデザイナーズブランドとオリジナル企画の紳士服・婦人服および雑貨等の商品をミックスし販売するセレクトショップを運営しています。「ユナイテッドアローズ」「ビューティ&ユース ユナイテッドアローズ」「ユナイテッドアローズ グリーンレーベル リラクシング」等のブランドやレーベルを展開。